

(様式2)

令和7年度 県立高校指定校事業（令和7年度指定）単年度計画書

学校名	神奈川総合高等学校（全・定・通）	校長名	井野 雄二
指定名	グローバル教育研究推進校	年 度	令和7年度
研究主題	多文化・多様性・多視点を踏まえ、テクノロジーを活用して社会とつながりながら、課題を協働的に発見・解決し、豊かに表現できるグローバルリーダーの育成を図る。		
本年度の研究内容	<p>(1) 本年度の目標 ICT機器・生成AIを活用した、探究活動を通して生徒の広い視野を涵養し、多角的に考えられる学びの導入。</p> <p>(2) 目標実現のための具体的な手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 探究的な学びを通じた資質・能力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・各教科や探究活動において、ICTツールや生成AIを活用した探究的な授業作りの実践。「問い合わせ」「情報収集」「可視化・整理」「他者との協働」を重視した授業構成 ・テーマ学習・研究（総合的な探究の時間）で生徒が設定したテーマについてプレゼンテーションや論文発表の実施を年に1回以上実施 ・全教科で、ペアワークやグループワークの実践、ディベート、ディスカッション、プレゼンテーション等の実施と効果検証 ② ICT・生成AIの活用による学びの高度化 <ul style="list-style-type: none"> ・全教科でICT・生成AIを使った授業実践 ・情報科および探究の時間で、生成AIの活用とリスク理解のためのリテラシー教育の実施 ・教員中堅研修や外国語科のAI事業との連携を活用した、授業実践事例の共有およびモデル授業の展開 ③ 国際交流・協働的学習の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流活動や講演会で、他者の考えに触れる機会を持つ。 ・ワールドカフェで、生徒が国際課題からテーマを設定し、他校の生徒と討論する。 ・交流校とのオンライン交流の実施 ・海外経験が豊富な講師や専門性の高い講師による講演会の実施 ・地域住民や関係団体と連携した体験活動や学習活動を年2回以上実施 ・留学生の受入れ ④ 進路指導との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上の進路別ガイダンスや卒業生との交流事業の開催 ・生徒がテーマを自分で決定し探究したもの発表する機会を設定 <p>(3) 成果の検証方法及び取組指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 探究的な学び：① 探究的な学びを通じた資質・能力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・「授業評価アンケート」の（7）「他者の考えを知ることにより、新たな考え方を知るなど、自ら考えを広げ深めることができた。」（8）「授業で得た知識を元に、自分の考えをまとめたり、課題の解決方法を考えたりすることができた。」と感じる生徒の割合が昨年度よりも向上することを目指とする。 ・「魅力と特色ある県立高校づくりについてのアンケート」の「主体的な学習活動を通じて、思考力・判断力・表現力等を高めることができたと思う高校生の割合」について、肯定的な回答の割合が80%以上であること。また、「4. かなり当てはまる」の割合が昨年度よりも向上することを目指とする。 ② ICT・生成AI等を活用した学びの高度化 <ul style="list-style-type: none"> ・ICT・生成AIツールを活用したプレゼンテーション・発表活動の実施率80%以上 ・職員研修を年2回以上実施する。 ・職員アンケート ③ 国際理解・協働的学習・活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・講演会の実施を年2回以上とする。 ・国際交流活動に携わった生徒参加人数の把握。 		

- ・生徒振り返りアンケート
- ④ ①～③を踏まえた進路指導
- ・全学年でテーマ設定と成果発表を1回以上実施。
 - ・生徒向け・保護者向け説明会を実施。
 - ・卒業生徒の交流の実施。
 - ・進路別ガイダンスの生徒人数の把握。

◆取組指標

※令和7年度について、目標値を記載してください。

授業評価アンケート

「他者の考え方を知ることにより、新たな考え方を知るなど、
自らの考え方を広げ深めることが出来た。」

回答	令和7年度 (目標)	令和8年度	令和9年度
4. かなり当てはまる	62%	%	%
3. ほぼ当てはまる	35%	%	%
2. あまりあてはまらない	3%	%	%
1. ほとんどあてはまらない	0%	%	%

「授業で得た知識を元に、自分の考え方をまとめたり、
課題の解決方法を考えたりすることができた」

回答	令和7年度 (目標)	令和8年度	令和9年度
4. かなり当てはまる	58%	%	%
3. ほぼ当てはまる	38%	%	%
2. あまりあてはまらない	4%	%	%
1. ほとんどあてはまらない	0%	%	%

魅力と特色ある県立高校づくりについてのアンケート

「主体的な学習活動を通じて、
思考力・判断力・表現力等を高めることが出来たと思う高校生の割合」

回答	令和7年度 (目標)	令和8年度	令和9年度
4. そう思う	69%	%	%
3. どちらかといえばそう思う	30%	%	%
2. どちらかといえば満足していない	1%	%	%
1. ほとんどあてはまらない	0%	%	%

その他
特記事項

ワールドカフェ、パートナー校交流等の国際的行事について、持続可能なものにしていくために、国際情勢の趨勢に注視しつつ、運営方法や実施内容について検討していく。